



アカシア便り

第 3 号
平成 19 年 9 月 4 日
安達 嘉也
安達真希子 作成

夏休み特集 その1

2学期が始まって10日ほどたちました。大連日本人学校の夏休みは、7月23日から8月23日までのちょうど一ヶ月でした。お休みの日には、二人でいろいろな場所へ出かけました。今回は2号続けて、夏休みに行った場所とイベントを紹介します。

～ 旅 順 ～

6年生は社会の時間にもう学習しましたか？旅順は、1904年の日露戦争で日本とロシアが激しく戦った場所です。その旅順は、私たちの住んでいる大連から車で1時間の場所にあります。戦争のあった場所なので、私たちのような外国人が入ってよい場所は3カ所だけでしたが、実際に行ってみると、本当に胸が痛く、悲しい気持ちになりました。日本人、ロシア人はもちろんですが、その戦争には関係のない、たくさんの旅順の人たちも命を落としています。みなさんもこれから、平和の大切さについてしっかり学習してほしいと思います。



203高地です。日露戦争の激戦地のひとつです。

ここは、日本軍司令官の乃木希典とロシア軍司令官のステッセルが、会見を行った場所で、これはその時に一緒にロシア軍と日本軍が食事をした机です。その時ステッセルから乃木希典へ1頭の馬が贈られたそうなのですが、その後、その馬はなんと、**鳥取県の(旧)赤碕町**へと運ばれたそうです。こんなところで鳥取県の地名を聞いて、びっくりしてしまいました。



～ 冰峪沟 ～

ここは、大連から車で3時間の場所にあります。中国の有名な桂林という、とてもきれいな場所と似ているので、「小桂林」とも呼ばれています。船に乗って観光したのですが、まわり一面に壮大な景色が広がっていて、とても感動しました。やはり自然は素晴らしいですね。

